

平成27年8月28日

地域みんなでまちづくり会議活動報告書

地域みんなでまちづくり会議の内容について次のとおり報告します。

地区名	第九小学校通学区域	報告者氏名	島田 拓
開催日時	平成27年8月27日（木） 午後7時から午後8時30分まで		
会場	中部地区会館 402AB 学習室		
参加者	市長の出席（有・無） 市民 9名、地域担当職員 3名 合計 12名（うち男性 10名 女性 2名）		
（議題等）			
開会			
議題1 第九小学校通学区域における課題等について			
議題2 その他			
① 次回検討事項について			
② 次回開催日について			
閉会			
（結論（決定した方針、解決すべき課題、保留事項等））			
（会議の内容）			
開会 ・会長挨拶			
・各団体の役員交代等で新たに会員となった者が自己紹介を行った。			
議題1 第九小学校通学区域における課題等について			
・ 前回から開始したKJ法を用いた課題検討を継続した。概ね30分で前回の振り返り、60分で課題を一つに絞る議論、最後に各グループで決定された課題の発表という時間配分とした。			
各グループが議論の経過及び課題として決定した内容を発表した。			
【Aグループ（発表者 津村氏）】			
「コミュニティづくり」を課題として決定した。			
現在の地域には指導力のある人が少なく、地域団結力がないと感じる。そのような理由から主導的に声掛けをする人がおらず、結果として地域の人が集まる場も必然的に少なくなり、コミュニティが薄れていっている。			

<p>具体的な対策としては、共通認識を持ちやすい活動が効果的であるとの結論に至った。例えば防犯活動。究極的には交番が必要であるとの意見であったが、我々ができることとして、まずは本会会員が地域を歩き、危険個所などを把握する必要がある。その際、地域の一体感を醸成するためにお揃いのTシャツを着用するなどの具体的な提案もあった。そのような具体的な活動を行っていく中で、地域の方々をまきこんでいき、自治会加入などにつなげていきたい。</p>						
<p>【Bグループ（発表者 池亀氏）】</p>						
<p>「防犯対策」を課題として決定した。</p>						
<p>現在の地域における状況については、公共施設の有無や道路渋滞の課題はあるものの、重大な犯罪や交通事故が頻発しているなど、地域住民の生命に直結するような、特に急を要する課題に直面していないのが現状であり、それは極めて安心・安全な地域であることを示すものであるとの結論に至った。</p>						
<p>そこで、究極的には交番が必要であるとの意見が出されたが、我々ができることとして、犯罪のない地域を維持していくこと。例えば、抑止力として有効と考えられる防犯カメラの設置状況を調べ、設置されていない危険な地域を把握することなどが具体的な対策として出された。</p>						
<p>議題2 その他</p>						
<p>① 次回検討事項について</p>						
<p>各グループが決定した課題を集約する議論を行う。</p>						
<p>② 次回の開催日について</p>						
<p>平成27年11月26日（木）午後7時～ 市役所4階中部地区会館とする。</p>						
<p>閉会</p>						
<p>（その他）</p>						
<p>委員から次の発言があった。</p>						
<p>1 市の予算化により、本会活動に使用する消耗品（Tシャツ等）を調達できないか。 → 会議委員等からの要望により、予算化を財政当局に要求することは可能。</p>						
<p>2 会議回数が少なく、会員間の意思疎通や共通認識の維持に支障がある。 → 具体的な活動内容決定後、会議で話し合っただけで決定してもらいたい。</p>						
<p>（次回予定）</p>						
日 時	平成27年11月26日（木） 午後7時から					
会 場	市役所4階 中部地区会館					
議 題 等	第九小学校通学区域における課題等について（継続）					
（地域担当職員）			（協働推進課）			（協働推進課処理欄）
班員	副班長	班長	担当	主査	課長	

